達成状況:◎;目標を達成している、○;目標に近づいている、△;目標に近づいていない、一;現況値などが把握できない

指標項目	=	十画策定時		現況値	令和	15年度末実績	目 標 望ましい方向性		達成 状況
生活環境			<u>-</u>		<u>-</u>		<u>-</u>		-3
成果指標									
大気環境基準適合項目	年度	2015	年度	2020	年度	2023	年度	2026	
(NO ₂ , SPM, PM2. 5, オキシ ダント, CO)	数値	3項目/5項目	数值	4項目/5項目	数值	4項目/5項目	数値	5項目/5項目	
水質環境基準適合率	年度	2015	年度	2020	年度	2023	年度	2026	
河川 (BOD)	数值	72.2%	数值	91.7%	数值	100%	数值	100%	- O
水質環境基準適合率	年度	2015	年度	2020	年度	2023	年度	2026	٨
(海域COD)	数值	91.6%	数值	81.8%	数值	77.3%	数值	100%	- A
環境指標									
工場・事業場立入におけ	年度	2015	年度	2020	年度	2023		1000/	
る規制基準適合率	数値	97.3%	数値	98.4%	数值	98.8%		100%	0
送吸取立理控制淮海众灾	年度	2015	年度	2020	年度	2023		1000/	
道路騒音環境基準適合率	数值	98.3%	数値	100%	数值	97.5%		100%	
新幹線騒音環境基準適合	年度	2015	年度	2020	年度	2023		△₩占	
地点	数值	1地点/4地点	数値	2地点/4地点	数值	3地点/4地点	全地点		
都市環境騒音環境基準適	年度	2015	年度	2020	年度	2023		△₩占	
合地点	数值	16地点/16地点	数値	16地点/16地点	数值	16地点/16地点		全地点	
女器白むまの分数	年度	2015	年度	2020	年度	2023		`	_
放置自転車の台数	数值	—	数值	92台	数值	159台		\rightarrow	
コスモス等の種子配布件	年度	2015	年度	2020	年度	2023		<u> </u>	
数	数值	—	数值	119件	数值	150件		ı	
地域清掃活動参加のべ人	年度	2015	年度	2020	年度	2023		<u> </u>	0
数	数値	34,756人	数值	35,682人	数值	38,177人		ı	
			⊚:	目標・目指す方向	句を達成	むている		3/10	
目標・望ましい方向性との	ひさけん		0:	目標・目指す方向	句に近っ	がいている		5/10	
日信・重みしい方円住とい	ハメリレし		△:	目標・目指す方向	句に近っ	がいていない		2/10	
			—:	現況値などの把抗	屋ができ	たない		0/10	
【評価の理由及び今後のプ	方向性								

達成状況: \odot ;目標を達成している、 \bigcirc ;目標に近づいている、 \triangle ;目標に近づいていない、-;現況値などが把握できない

指標項目	=	画策定時		現況値	令和	15年度末実績	望る	目 標 ましい方向性	達成状況
自然環境									
以果 指標									
一人当たりの都市公園等	年度	2015	年度	2020	年度	2023	年度	2026	
の面積	数値	15m²	数值	15.6m²	数値	16.3m²	数值	16m²	
	•								
先 泛世-2加田安	年度	2015	年度	2020	年度	2023		^	
生活排水処理率	数値	97.6%	数値	98.8%	数値	98.6%		↑	(
-V.24 /V 22	年度	2015	年度	2020	年度	2023		Δ.	
水洗化率	数値	—	数値	92.8%	数值	93.2%		↑	(
北京伊左特 の粉	年度	2015	年度	2020	年度	2023		`	
指定保存樹の数	数值	19本	数值	17本	数値	17本		\rightarrow	(
有租地の田・畑・山林の	年度	2015	年度	2020	年度	2023			
総面積	数值	4,301千㎡	数值	3,999千㎡	数值	3,826 千 ㎡		\rightarrow	(
雨水貯留タンク設置助成	年度	2015	年度	2020	年度	2023		^	
数	数值	<u> </u>	数值	16件	数値	9件		↑	4
支援ボランティア団体数	年度	2015	年度	2020	年度	2023		^	
(公園・緑地の管理)	数值	<u> </u>	数值	23件	数値	26件		↑	(
ヌートリアの捕獲数	年度	2015	年度	2020	年度	2023		↑	(
メートリアの捕疫数	数值	<u> </u>	数值	4頭	数値	13頭		ı	
アライグマの捕獲数	年度	2015	年度	2020	年度	2023		↑	(
アプイグマの抽受数	数值	_	数值	60頭	数值	62頭		ı	
ミシシッピアカミミガメ	年度	2015	年度	2020	年度	2023		↑	4
(ミドリガメ)の捕獲数	数值	_	数值	70匹	数値	-		ı	4
海底耕耘の面積	年度	2015	年度	2020	年度	2023		\rightarrow	
/毋/公称ね♡ノ田代	数值	<u> </u>	数值	35ha	数值	35ha			(
			⊚:	目標・目指す方	向を達成	している		3/11	
目標・望ましい方向性との	ひかみトレ		0:	目標・目指す方	向に近づ	いている		6/11	
1惊・重みしい方円住とい	ノノメリレし		△:	目標・目指す方	向に近づ	いていない		2/11	
			<u> </u>	現況値などの把	握ができ	·ない		0/11	
【評価の理由及び今後のプ	方向性】								

達成状況:@;目標を達成している、 \bigcirc ;目標に近づいている、 \triangle ;目標に近づいていない、-;現況値などが把握できない

指標項目	i	計画策定時		現況値	令和	15年度末実績	望記	目 標 ましい方向性	達成 状況
3 地球環境	•								
成果指標									
市域全体の温室効果	ガス年度	2013(基準年)	年度	2020	年度	2021	年度	2030	Δ
排出量 	数值	2,397千t-C02	数值	1,884 千 t-CO2	数值	1,965 千 t-CO2	数値	2013年度比48%削減	
環境指標									
(A) 中土阳 V	年度	2015	年度	2020	年度	2022			
住宅用太陽光発電設 置戸数	数值	2,600戸 (2,292戸)	数値	- (3,057戸)	数値	- (3,420戸)		↑	0
高効率給湯器設置戸	年度	2015	年度	2020	年度	2023		↑	0
同刈华和杨铂改造户	数値	10,050戸	数值	13, 189戸	数值	14, 161戸		ı	
公用車への次世代自	動車年度	2015	年度	2020	年度	2023		↑	0
の導入	数值	_	数值	1台	数值	5台		ı)
経営耕地面積(地産	地年度	2015	年度	2020	年度	2023		\rightarrow	0
消)	数值	11,320a	数值	7, 332a	数值	7, 332a		,	O
 市営駐輪場台数	年度	2015	年度	2020	年度	2023		\rightarrow	0
	数值	_	数值	3,777台	数值	3,777台		,	O
1人1日当たりのごる 出量(集団回収量を	と排 年度 全 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二	2015	年度	2019	年度	2022		↓	0
む)	数值	920g	数值	853g	数值	804g		V	
 リサイクル率	年度	2015	年度	2019	年度	2022		↑	0
	数值	15.3%	数值	21.7%	数值	19.8%		ı .	0
 熱中症による搬送者	年度数	2015	年度	2020	年度	2023		↓	Δ
MY MEICO O MAZE II	数值	-	数值	51件	数值	56件		•	
一人当たりの都市公	園等 年度	2015	年度	2020	年度	2023		↑	0
の面積 	数值	15m ²	数值	15.6m²	数值	16.3m ²			
			⊚:	目標・目指す方向	句を達成	している		3/10	
 目標・望ましい方向	生との対比		0:	目標・目指す方向	句に近つ	がいている		5/10	
	/ /]	•	△:	目標・目指す方向	句に近つ	がいていない		2/10	
【評価の理由及び今後	w = 1 · · · ·	_	-:	現況値などの把握	屋ができ	ない		0/10	

【評価の理由及び今後の方向性】

[※] 住宅用太陽光発電設置戸数は、2016(平成28)年度からの電力自由化に伴いデータは非公開となっている。 ()内に示す数値は、環境省による「令和3年度自治体排出量カルテ」及び経済産業省による「固定買取制 度情報公開用ウェブサイト」に示すFIT制度による太陽光発電(10kW未満)設備の導入件数を引用している。

達成状況: \odot ;目標を達成している、 \bigcirc ;目標に近づいている、 \triangle ;目標に近づいていない、-;現況値などが把握できない

指標項目		画策定時		現況値	令和	15年度末実績	望記	目 標 ましい方向性	達成状況
環境教育									
成果指標									
市・小中学校等が実施	する環	竟に関する行事	・環境	意体験授業の実施	施数		ı		_
生活環境に関すること	年度	2015	年度	2020	年度	2023	年度	2026	.l c
	数值	54項目	数值	45項目	数值	38項目	数值	60項目	
自然環境に関すること	年度	2015	年度	2020	年度	2023	年度	2026	. @
	数值	70項目	数值	77項目	数值	121項目	数值	80項目	
地球環境に関すること	年度	2015	年度	2020	年度	2023	年度	2026	. @
	数值	47項目	数值	32項目	数值	80項目	数值	60項目	
環境指標									
 エコ教室の事業所登録数	年度	2015	年度	2020	年度	2023		↑	
57	数值	_	数值	12事業所	数值	12事業所			
エコクリーンピアはりま	年度	2015	年度	2020	年度	2023		↑	
の見学 	数值	_	数值	-	数值	4,085人			
段ボールコンポストを 使ったリサイクル体験学	年度	2015	年度	2020	年度	2023		↑	
習	数值	_	数値	4校	数值	7校			
 小学校での環境学習数	年度	2015	年度	2020	年度	2023		↑	(
	数值	_	数値	92件	数值	121件			
 中学校での環境学習数	年度	2015	年度	2020	年度	2023		↑	
	数值	_	数値	23件	数值	22件			
 環境講座の実施数	年度	2015	年度	2020	年度	2023		↑	
	数值	_	数值	4件	数值	6件			
				目標・目指す方		-		3/9	
 目標・望ましい方向性と(の対比		0:	目標・目指す方[句に近つ	がいている 		6/9	
			△:	目標・目指す方[句に近つ	がいていない		0/9	
	└ ८ .\/- ₹		-:	現況値などの把	屋ができ	·ない		0/9	
【評価の理由及び今後のプ	夕问"生》								

- <評価> A:積極的に取り組み、実績、効果ともに過年以上であった。 B:取組、実績、効果ともに過年並である。 C:実績が十分ではなく、取組について改善の余地がある。

具体的施策	取組	令和4(2022)年度 実績	令和5(2023)年度実績		令和6(2024)年度取組状況	令和7(2025)年) 取組予定
			内容	結果	評価	内容	事業方向性
標1 美しく、快適に 地域環境の保全	こ暮らせるまちにします【生活環境】						
事業者への調査・指導	環境法令や協定に基づき、事業者に対し立入 調査及び指導を行い、不適正な事案について は、改善指導を行います。	環境保全協定締結工場数:16 箇所 協定立入調査:60件 環境保全条例立入調査:25件	関係法令や協定に基づき、事業者に 対し立入調査及び指導を行う。	環境保全協定締結工場数:16箇所協定立入調査:60件 環境保全条例立入調査:25件	В	関係法令や協定に基づき、事業者に対し立 入調査及び指導を行う。	継続
苦情への対応	市民からの苦情相談・申出に対し、調査及び 指導を行います。	苦情処理件数:38件	市民からの苦情相談・申出に対し、 調査及び指導を行う。	苦情処理件数:33件	В	市民からの苦情相談・申出に対し、調査及び指導を行う。	継続
苦情への対応	苦情処理後のフォローアップについても検討 します。	フォローアップを行った苦情 処理件数:4件	必要に応じて苦情処理後のフォロー アップを行う。	フォローアップを行った苦情処理件数:6件	В	必要に応じて苦情処理後のフォローアップ を行う。	継続
事業者への調査・指導	不適正な野外焼却の禁止等の徹底を図りま す。	高砂市のホームページ等で野外焼却の禁止等の周知を行った。	高砂市のホームページ等で野外焼却 の禁止等の周知を行う。	高砂市のホームページ等で野外焼 却の禁止等の周知を行った。	В	高砂市のホームページ等で野外焼却の禁止 等の周知を行う。	継続
事業者への調査・指導	PCB廃棄物が適正に処理されるよう、啓発・ 指導を行います。	PCB廃棄物所有事業者の処分 状況等の把握を行い、処分期 限の周知や適切な処分の周知 を行った。	PCB廃棄物所有事業者の処分状況等 の把握を行い、処分期限の周知や適 切な処分の周知を行っている。	PCB廃棄物所有事業者の処分状況等の把握を行い、処分期限の周知や適切な処分の周知を行った。	В	PCB廃棄物所有事業者の処分状況等の把握 を行い、処分期限の周知や適切な処分の周 知を行っている。	継続
環境の監視と情報発	信						
環境数値の公表	大気、水質、騒音等の環境監視測定を計画的 に行います。	計画どおり大気、水質、騒音 等測定を行った。	大気、水質、騒音等の環境監視測定 を計画的に行う。	計画どおり大気、水質、騒音等測 定を行った。	В	大気、水質、騒音等の環境監視測定を計画 的に行う。	継続
環境数値の公表	「高砂市の環境」を作成し、環境監視結果の 公表や公害情報等の提供を行います。	「高砂市の環境」(令和3年 度版)を編集し、公表した。	令和4年度版を編集し、公表する。	「高砂市の環境」(令和4年度 版)を編集し、公表した。	В	令和5年度版を編集し、公表する。	継続
環境数値の公表	環境基準に不適合な項目については、その要 因分析を行い、環境基準に適合するよう努め ます。	オキシダント等事業者が原因 と考えられる項目については 削減するように対策を求め た。	環境基準不適合な項目については引 き続き継続的な分析を行い、要因分 析に努める。	オキシダント等事業者が原因と考 えられる項目については削減する ように対策を求めた。	В	環境基準不適合な項目については引き続き 継続的な分析を行い、要因分析に努める。	継続
健康被害への対応	健康被害等の相談があれば対応し、必要な健 康情報の提供を行います。	相談実績なし	健康被害等相談があれば対応 健康情報の提供	相談実績なし	В	健康被害等相談があれば対応 健康情報の提供	継続
健康被害への対応	光化学スモッグやPM2.5などの注意喚起情報 を提供します。	高砂市で注意報等発令されな かった。	高砂市で注意報等発令されたときは 周知を行う。	高砂市で注意報が発令され、対応 したが、想定どおりに周知が進ま なかったので、周知方法のマニュ アルの改定を行った。	С	周知方法のマニュアルの改定について関係 部署に周知を行った。	継続

- <評価> A:積極的に取り組み、実績、効果ともに過年以上であった。 B:取組、実績、効果ともに過年並である。 C:実績が十分ではなく、取組について改善の余地がある。

具体的施策	取組	令和4(2022)年度 実績	令和5(2023)年度実績			令和6(2024)年度取組状況	令和7(2025)年度 取組予定
			内容	結果	評価	内容	事業方向性
	適に暮らせるまちにします【生活環境】						
3 景観の保全		•	I	I	I		
緑の保全・育成	建築物及びその敷地における緑化について、 条例に基づき適切に審査・指導を行います。	緑化届出 10件	条例に基づき適正な審査を行う。	緑化届出 0件	В	条例に基づき適正な審査を行う。	継続
緑の保全・育成	農地の転作の一環または耕作放棄地の改善対 策として、コスモス等の種子等を提供し、緑 化を推進します。	コスモス 43件 ソバ 4件 ひまわり 10件 レンゲ 37件 菜の花 9件 ヘアリーベッチ 33件	高砂市農業再生協議会より、コスモ スや菜の花等の種子の配布を実施	コスモス 29件 ソバ 2件 ひまわり 21件 レンゲ 46件 菜の花 6件 ヘアリーベッチ 46件	A	高砂市農業再生協議会より、コスモスや菜 の花等の種子の配布を実施	継続
景観の保全	市内の水路において、浚渫(しゅんせつ)清掃 及び除草清掃を行います。	要望のあった箇所について、 浚渫清掃及び除草を行った。	市民より要望のあった水路におい て、浚渫清掃及び除草清掃を適宜実 施している。	要望のあった箇所について、浚渫 清掃及び除草を行った。	В	市民より要望のあった水路において、浚渫 清掃及び除草清掃を適宜実施している。	継続
所有物、廃棄物等 適正な管理及び処	駅周辺における放置自転車が減少するよう、 自転車利用者のマナーの周知徹底に取組みます。	自転車等の撤去を107台行 い、うち49台を返還した。	市内6駅周辺で広報活動を継続し、 放置自転車等を減少させる。また交 通安全教育実施時に駅周辺の放置禁 止区域の説明を行い、周知を計る。	自転車等の撤去を159台行い、うち 77台を返還した。	В	駅周辺における放置自転車が減少するよう、自転車利用者のマナーの周知徹底に取 組みます。	継続
所有物、廃棄物等適正な管理及び処	県等関係機関と連携したパトロールの実施 や、不法投棄看板を設置するなど不法投棄の 防止に取組みます。	相談実績なし	不法投棄に関して県等関係機関と情報共有するとともに、不法投棄の看板設置等要望がある場合は兵庫県と調整しながら対応する。	相談実績なし	В	不法投棄があれば、県等関係機関と情報共 有を行い、不法投棄がされていないか、パ トロールを行う。	継続
空き地・空き家へ対応	条例に基づき、空き家の所有者に対し、衛生 上有害になることや景観を損なわないように 適正に管理するよう、継続して指導を行いま す。	管理不全の空家等所有者に対 し、指導を行った。苦情処理 件数:90件	管理不全の空家等所有者に対し、指導を行う。	管理不全の空家等所有者に対し、 指導を行った。苦情処理件数:102 件	A	管理不全の空家等所有者に対し、指導を行う。	継続
空き地・空き家へ対応	空き地の雑草の繁茂等について、条例に基づき所有者に対し空き地を適正に管理するよう継続的に指導します。	苦情処理件数:33件	空地の苦情対応を行う。	苦情処理件数:36件	В	空地の苦情対応を行う。 苦情処理件数:46件	継続

- <評価> A:積極的に取り組み、実績、効果ともに過年以上であった。 B:取組、実績、効果ともに過年並である。 C:実績が十分ではなく、取組について改善の余地がある。

具体的施策	取組	令和4(2022)年度 実績	令和5(2023) 年度実績		令和6(2024)年度取組状況	令和7(2025)年度 取組予定
			内容	結果	評価	内容	事業方向性
 標1 美しく、快適に ごみが落ちていない。	:暮らせるまちにします【生活環境】 ***						
出せき担任もなの士	地域清掃活動によるごみ収集を実施します。	地域清掃活動によるごみ収集 を実施した。(211件の収集 を実施)	地域清掃活動によるごみ収集を実施 する。	地域清掃活動によるごみ収集を実施した。(198件の収集を実施)	В	地域清掃活動によるごみ収集を実施する。	継続
	地域清掃活動で使用するごみ袋及び土のう袋 の無料配布及び回収を行います。	86団体に55,450枚のごみ袋を 配布し、各地域の清掃活動を 促進した。	地域清掃で発生したごみを入れるご み袋の無料配布を実施する。	92団体に52,600枚のごみ袋を配布 し、各地域の清掃活動を促進し た。	В	地域清掃で発生したごみを入れるごみ袋の 無料配布を実施する。	継続
	地域清掃活動で使用するごみ袋及び土のう袋 の無料配布及び回収を行います。	土のう袋を配布し、回収箇所 の報告をもらい業者に依頼し 回収した。	地域清掃で発生した土砂を入れる土 のう袋の無料配布及び回収を随時 行っている。	土のう袋を配布し、回収箇所の報 告をもらい業者に依頼し回収し た。	В	地域清掃で発生した土砂を入れる土のう袋 の無料配布及び回収を随時行っている。	継続
	市民のボランティアによる環境美化活動を支 援するアダプトプログラムを推進します。	10団体に対して、清掃美化活動に必要な清掃用具の支給等を行った。	アダプトプログラム推進事業の周知 を行うとともに、アダプトプログラ ム登録団体に対して、清掃美化活動 に必要な清掃用具の支給する。	10団体に対して、清掃美化活動に 必要な清掃用具の支給等を行っ た。	А	アダプトプログラム推進事業の周知を行う とともに、アダプトプログラム登録団体に 対して、清掃美化活動に必要な清掃用具の 支給を行う。	継続
環境美化対策の推進	犬のふんの持ち帰り啓発活動(イエローカー ド作戦)を実施します。	参加団体数40、イエローカー ド207枚、ポスター配布数157 枚	犬のふんの持ち帰り啓発活動(イエローカード作戦)を実施する。	参加団体数40、イエローカード332 枚、ポスター配布数128枚	В	犬のふんの持ち帰り啓発活動(イエロー カード作戦)を実施する。	継続
環境美化対策の推進	飼い主のいない猫への無責任な餌やりに対す るマナーの周知徹底を図るとともに、飼い主 のいない猫対策に取組みます。	マナー向上のためホームページ等により情報発信し、猫よけ器の貸出を実施している。また飼い主のいない猫に対して不妊・去勢手術費用の助成を開始した。	マナー向上のためホームページ等に より情報発信し、猫よけ器の貸出や 飼い主のいない猫の不妊・去勢手術 費用の助成を実施する。	・猫よけ器貸出件数151件 ・不妊去勢手術費 申請件数 (メス×5、オス×2) 助成件数 (メス×3、オス×1)	В	猫によるふん尿被害軽減のため、猫よけ器 の貸出を行っている。また、飼い主のいな い猫の不妊・去勢手術費用の助成を実施、 昨年以上に情報発信を行っている。	継続
環境美化対策の推進	ごみ出しマナー・ルールの周知啓発を行いま す。	全戸配布、広報たかさご、高砂市公式アプリ等により、ごみ出しマナー・ルールの周知啓発を行った。また、ごみの	家庭ごみの分け方・出し方の全戸配布、広報たかさご、高砂市公式アプリ等により、ごみ出しマナー・ルールの周知啓発を行う。また、出前講座の申し込みがあれば、ごみの分け方・出し方について周知啓発を行う。	配布、広報たかさご、高砂市公式アプリ等の活用に加えて、指定ごみ袋制度導入に係る説明会(54回開催)やリーフレットの配布等に	А	家庭ごみの分け方・出し方の全戸配布、広報たかさご、高砂市公式アプリ等により、 ごみ出しマナー・ルールの周知啓発を行う。 また、出前講座の申し込みがあれば、ごみの分け方・出し方について周知啓発を行う。	継続

具体的施策	取組	令和4(2022)年度 実績	令和5(2023)年度実績		令和6(2024)年度取組状況	令和7(2025)年度 取組予定
			内容	結果	評価	内容	事業方向性
5目標2 水と緑の恵み1 5 水質汚濁の防止	に感謝し、人と自然が共生します【自然環境】						
生活排水の適正処理	水洗化率向上のため、接続の周知徹底を行います。	約60戸が水洗化をしたことで 93.1%となった。	悪臭の苦情のあったおり、近隣の 未接続家屋に水洗化PRを実施す る。	約40戸が水洗化をしたことで 93.2%となった。	В	悪臭の苦情のあったおり、近隣の未接続家 屋に水洗化PRを実施している。	継続
生活排水の適正処 理	下水道整備区域以外の区域において、浄化 槽設置整備助成事業により合併浄化槽の設 置を推進します。	浄化槽設置費補助事業により 助成した。 (6件2,074,000 円)	国庫補助を活用し、拡充した浄化 槽設置整備助成事業で助成をす る。	浄化槽設置費補助事業により助成した。(2件746,000円)	В	国庫補助を活用し、拡充した浄化槽設置整 備助成事業で助成をする。	継続
6 水と緑の保全							
緑地の推進	「高砂市緑の基本計画」による緑の目標と 基本方針により、緑化を推進します。	9月に第1回緑のまちづくり連絡調整会議を開催し、令和3年度に実施した施策の進捗管理を行い、共有した。 11月に第2回の会議を開催し、令和5年からの中期実施方針の各課の見直し結果について報告し、共有した。	緑のまちづくり連絡調整会議を開催し、緑の基本計画に記載した施策の進捗管理を行い、共有する。	緑のまちづくり連絡調整会議を 開催し、緑の基本計画に記載し た施策の進捗管理を行い、共有 した。	В	緑のまちづくり連絡調整会議を開催し、緑 の基本計画に記載した施策の進捗管理を行 い、共有する。	継続
緑地の保全	保存樹に相当する古木等については、新た に保存樹の指定に努めます。	保存樹指定指定申請 0 件、取 消申請 0 件	保存樹指定申請があれば適切に対 応する。	保存樹指定指定申請 0 件、取消申請 0 件	В	保存樹指定申請があれば適切に対応する。	継続
ため池の保全	ため池の定期点検を実施し、ため池の保全に取組みます。	弟池の改修工事は、継続中	耐震不足による弟池の改修工事を 県事業により継続して施工中	弟池の改修工事は令和5年度に完 了した。	В	青池の改修工事に先立ち、基本設計の業務 委託を発注する。	継続
農地の保全	緑肥植物の活用や減農薬栽培の情報を提供 します。	ヘアリーベッチの種子を370.1 kg交付し、1218.6aの面積を栽 培している。	ヘアリーベッチを緑肥として栽培 を行う情報を提供し、種子の配布 を行う予定		A	ヘアリーベッチを緑肥として栽培を行う情 報を提供し、種子の配布を行った	継続
農地の保全	農業者等による農地の多面的機能を維持・ 発揮させるため共同活動を支援します。	田14,784a 畑796a 水路96.6km ため池27か所で 保全活動を行った。	多面的機能支払交付金を活用し保 全活動を支援予定	田14,238a 畑862aで保全活動を 行った。	В	多面的機能支払交付金を活用し保全活動を 支援予定	継続
水質の保全	田んぼダムに取組む農地が増えるように情報発信を行い、せき板設置に関する支援、 指導を行います。	阿弥陀小学校5年生を対象に 田植え体験、稲刈り体験を実施して農業に関心を持っても らい、未来の農業を支える人 材の育成を行った。	阿弥陀小学校5年生を対象に田植 え体験、稲刈り体験を実施して農 業に関心を持ってもらい、未来の 農業を支える人材の育成を行う。	阿弥陀小学校5年生を対象に田 植え体験、稲刈り体験を実施し て農業に関心を持ってもらい、 未来の農業を支える人材の育成 を行った。	В	阿弥陀小学校5年生を対象に田植え体験、 稲刈り体験を実施して農業に関心を持って もらい、未来の農業を支える人材の育成を 行う。	継続
緑地、ため池、農 地等の健全な生態 系の保全	ため池の水を抜き(かいぼり)、外来生物 の捕獲、駆除を行います。	ため池に生息する外来生物を 発見次第捕獲した。	ため池に生息する外来生物を発見 次第捕獲する。	ため池に生息する外来生物を発 見次第捕獲した。	В	ため池に生息する外来生物を発見次第捕獲 する。	継続

具体的施策	取組	令和4(2022)年度 実績	令和5(2023)年度実績		令和6(2024)年度取組状況	令和7(2025)年度 取組予定
	L		内容	結果	評価	内容	事業方向性
目標2 水と緑の恵み ' 健全な水循環の保全	に感謝し、人と自然が共生します【自然環境】 、						
雨水貯留施設の設置促進	雨水貯留タンクの設置費用の助成を行い、 雨水貯留タンクの設置を促進することで、 急激な大雨による都市型洪水や、浸水被害 の軽減を図るとともに、雨水の利活用を推 進します。	雨水貯留タンクの設置費用の 助成を14件行った。	雨水貯留タンクを設置する者に対 し、設置費用の助成を実施	雨水貯留タンクの設置費用の助成を9件行った。	В	雨水貯留タンクを設置する者に対し、設置 費用の助成を実施。	継続
保水性舗装・透水 性舗装の推進	雨水の地下浸透を図ります。(保水性舗 装・透水性舗装)	歩道整備時に透水性舗装を実 施した。	地域性や現況等を考慮して、可能 な範囲では推進する。	歩道整備時に透水性舗装を実施した。	В	地域性や現況等を考慮して、可能な範囲では推進する。	継続
ため池の保全【再掲】	ため池の定期点検を実施し、ため池の保全 に取組みます。【再掲】	定期点検は5年に1度実施するため実績なし	市内の農業用ため池17池の定期 点検を実施し、ため池の保全に取 組む。	市内の農業用ため池17池の定 期点検を実施した。	В	令和6年度は点検対象となるため池は無い。	継続
農地の保全【再掲】	保水能力の高い水田の保全のために、田ん ぼダムに取組む農地が増えるように情報発 信を行い、せき板設置に関する支援、指導 を行います。【再掲】	中筋・曽根地区でせき板の設 置等の活動を行った。	多面的機能支払交付金を活用し保 全活動を支援予定	実績なし	С	令和6年度は取組予定の活動組織なし	継続
公園や緑地の管理公園の維持・管理	公園の維持、管理を地元団体が管理することで、地域住民に親しみを持ってもらうよう助成を行います。	都市公園指定管理委託料 92,700,000円 公園等維持管理委託料 60,569,209円 環境緑地維持管理委託料 10,992,052円 緑化推進受託事業委託料 8,401,988円 合計172,663,249円	公園、緑地等を管理する中で、地 元住民に親しみを持ってもらうよ う、清掃等を地元団体に委託し た。	都市公園指定管理委託料 91,941,000円 公園等維持管理委託料 62,928,715円 環境緑地維持管理委託料 11,023,666円 緑化推進受託事業委託料 8,387,475円 合計174,280,856円	В	公園、緑地等を管理する中で、地元住民に 親しみを持ってもらうよう、清掃等を地元 団体に委託した。	継続
地域資源の活用	登山マップを作成・配布し、情報発信に取組みます。	高砂市観光交流ビューローが 作成した高御位山の登山マッ プおよび観詰bookを配布し、 情報発信に取り組んだ。ま た、来訪を検討している方か らの問い合わせに対し、適切 に対応した。	した高御位山の登山マップおよび 観詰bookを配布し、情報発信に取り組む。また、来訪を検討してい	高砂市観光交流ビューローが作成した高御位山の登山マップおよび観詰bookを配布し、情報発信に取り組んだ。また、一部私有地を通る登山ルートについて、注意を促す案内を現地に設置した。来訪を検討している方からの問い合わせに対し、適切に対応した。	В	高砂市観光交流ビューローが作成した高御 位山の登山マップを配布し、情報発信に取 り組む。また、来訪を検討している方から の問い合わせに対し、適切に対応する。	継続
地域資源の活用	国史跡整備事業を実施し、地域資源の適正 な管理や積極的な活用を図ります。	国史跡整備基本計画にもとづき、自然環境の保全に配慮しながら、高砂市と生石神社が 史跡整備工事を実施した。	国史跡整備基本計画にもとづき、 史跡整備工事等を実施する。	国史跡整備基本計画にもとづき、自然環境の保全に配慮しながら、高砂市と生石神社が史跡整備工事を実施した。	В	国史跡整備基本計画にもとづき、史跡整備 工事等を実施する。	廃止

- <評価> A:積極的に取り組み、実績、効果ともに過年以上であった。 B:取組、実績、効果ともに過年並である。 C:実績が十分ではなく、取組について改善の余地がある。

具体的施策	取組	令和4(2022)年度 実績	令和5(2023)年度実績		令和6(2024)年度取組状況	令和7(2025)年度 取組予定
			内容	結果	評価	内容	事業方向性
	に感謝し、人と自然が共生します【自然環境】						
9 生物多様性保全 市の自然の保全活 動(山、ため池、 海・川)	関係機関と調整し、本市の自然環境につい て情報発信を行います。	参加申込者がいなかったた め、実施できなかった。	内容を見直し、自然観察会を実 施。	11月5日(日)市ノ池公園にて開催し、市内親子6組19名(小学生8名、保護者9名、未就学児2名)が参加した。	В	見る・聞く・触るなど、自然を直接体験するネイチャーゲームを通して、向島公園及び高砂海浜公園にある海や木々の自然を体験し、環境に関する意識を変革するきっかけとする。	継続
動植物に関する情報の収集・発信	市域に生育・生息する固有の植物・生物、 生態系について、情報を収集・整理・発信 していきます。	参加申込者がいなかったた め、実施できなかった。	自然観察会のフィールドワークを 通じて、市域の自然環境への理解 を深める。	11月5日(日)市ノ池公園にて開催し、市内親子6組19名(小学生8名、保護者9名、未就学児2名)が参加した。	В	見る・聞く・触るなど、自然を直接体験するネイチャーゲームを通して、向島公園及び高砂海浜公園にある海や木々の自然を体験し、環境に関する意識を変革するきっかけとする。	継続
地域資源の保全	地域資源の適正な管理や積極的な活用を図ります。	固有生物、生態系等につい て、情報収集している。	生態系等の影響について、情報収 集する。	生態系等の影響について、情報収集した。	В	生態系等の影響について、情報収集する。	継続
外来生物対策	ため池で池の水を抜き(かいぼり)、外来 生物(ミシシッピアカミミガメ(通称ミド リガメ)等)の捕獲、駆除を行います。	ため池に生息する外来生物を 発見次第捕獲した。	ため池に生息する外来生物を発見 次第捕獲する。	ため池に生息する外来生物を発 見次第捕獲した。	В	ため池に生息する外来生物を発見次第捕獲 する。	継続
外来生物対策	特定外来生物について、アライグマやヌートリアなどの捕獲、駆除を行うとともに、ナガエツルノゲイトウなどについて、注意 喚起の情報発信を行います。	ナガエツルノゲイトウについ て、各水利組合に対して注意 喚起の情報発信を行った。	ナガエツルノゲイトウについて、 各水利組合に対して注意喚起の情 報発信を行う。	ナガエツルノゲイトウについ て、各水利組合に対して注意喚 起の情報発信を行った。	В	ナガエツルノゲイトウについて、各水利組 合に対して注意喚起の情報発信を行う。	継続
「豊かな海」を目 指す取組の推進	海底耕耘、海底清掃、アサリの放流、藻場 の育成、クマエビ・ガザミなどの種苗放流 等の取組を促進します。	27,000個、マコカレイ種田 27,000尾の放流。高砂市豊か	海底耕耘、海底清掃、アサリの放 流、藻場の育成、クルマエビ・ガ ザミなどの種苗放流等の取組を促 進します。	高砂市漁業組合連合会で、クロアワビ種苗1,500個、ヒラメ種苗22,000尾、ガザミ種苗300,000尾、キジハタ種苗4,000尾、クマエビ種苗120,000尾、サザエ種苗1,500個、マコガレイ種苗22,000尾の放流。高砂市豊かな海を守る会で、それぞれ35haを海底耕耘及び清掃活動、藻場育成施設を15haに設置、水質改善のためハマグリ732kgを放流、また活動区域である93.75haの効果調査を行った。	В	高砂市漁業組合連合会で、クロアワビ種苗1,500個、ヒラメ種苗30,000尾、ガザミ種苗470,000尾、キジハタ種苗4,000尾、クマエビ種苗210,000尾、サザエ種苗1,500個、マコガレイ種苗31,000尾ナマコ5,000尾の放流。高砂市豊かな海を守る会で、それぞれ35haを海底耕耘及び清掃活動、藻場育成施設を15haに設置、水質改善のためハマグリ732kgを放流、また活動区域である93.75haの効果調査を行った。	継続

具体的施策	取組	令和4(2022)年度 実績	令和5(202	3)年度実績		令和6(2024)年度取組状況	令和7(2025)年度 取組予定
			内容	結果	評価	内容	事業方向性
目標3 持続可能な脱炭素 0 再生可能エネルギーの	社会をつくります【地球環境】 導λ促進						
地域協議会の実施	地球温暖化対策地域協議会を年1回開催	地球温暖化対策地域協議会を3回開催し、計画策定について協議を行った。	地球温暖化対策地域協議会を開催し、 地球温暖化対策について協議する。	地球温暖化対策地域協議会を1回開催し、計画の進捗管理や補助金の実績について協議を行った。	В	地球温暖化対策地域協議会を開催し、地球温暖 化対策について協議する。	継続
地球温暖化に関する啓発及び情報発信	ホームページや広報誌等において、再生可 能エネルギー推進のお知らせを掲載すると ともに、補助制度や市による再生可能エネ ルギーの活用状況を公開します。	生可能エネルギー推進を啓 発し、市の補助制度を紹介 し、再エネ設備の導入を推	ホームページや広報誌で再生可能エネルギー推進の啓発をするとともに、市の補助制度(家庭用蓄電池システム及び太陽光発電システムとの同時設置導入補助)を紹介する。	可能エネルギー推進を啓発 し、市の補助制度を紹介し、	В	ホームページや広報誌で再生可能エネルギー推 進の啓発をするとともに、市の補助制度(家庭 用蓄電池システム及び太陽光発電システムとの 同時設置導入補助)を紹介する。	継続
再生可能エネルギーの 導入推進	市有施設への太陽光発電の導入を検討します。	市役所本庁舎、伊保スポー ツ広場に太陽光発電を導入 した。	市有施設への太陽光発電の導入を検討する。	曽根地域交流センター、福祉 総合相談センターに導入。	A	市有施設への太陽光発電の導入を検討する。	継続
再生可能エネルギーの 導入推進	市有施設の新築の際はZEBの積極的な採用 を検討します。	エネ設備導入方針を策定し	策定した公共施設等への再エネ・省エ ネ設備導入方針に基づき、積極的な採 用を検討していく。	策定した公共施設等への再エネ・省エネ設備導入方針に基づき、積極的な採用を検討している。	В	策定した公共施設等への再エネ・省エネ設備導 入方針に基づき、積極的な採用を検討してい く。	継続
再生可能エネルギーの導入推進	市民・事業者の再生可能エネルギーの導入に対して支援を行います。	ル36件の補助並文的を11フ た。 東番本士操については、中	及び太陽光発電の設置について導入補 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	蓄電池25件、太陽光19件、蓄電池+太陽光40件の補助金交付を行った。 事業者支援については、中小事業者への支援に関して6件の申請があった。	В	市民に対して、家庭用蓄電池システム及び太陽 光発電の設置について導入補助を実施する。 事業者については、事業者脱炭素化設備等導入 の支援制度を実施する。	継続
地球温暖化に関する啓発及び情報発信				ホームページに国等の補助制度の情報提供を行った。	В	国等が行う補助制度について情報提供を行う。	継続
再生可能エネルギーの導入推進	含まれるバイオマスを利用した発電を行う	となり実質10箇月の発電であったが929,382千円の収	本格稼働以降、ごみ発電による再生可能エネルギーの有効活用に努めており、電力地産地消についても令和5年度からの検討業務に関する準備を進めている。	電力地産地消事業について2市 2町行政間で実施すべきと結論 付けた。地域新電力会社の有 利性を確認しつつ、リスク等 について次年度に詳細検討す ることとした。	В	2市2町共同で電力地産地消事業を行うこと及び 当該事業の実施にあたり、地域新電力会社を設 立することが決定された。よって検討段階は終 了し事業実施段階に移行する。	継続
再生可能エネルギーの 導入推進	再生可能エネルギー由来の電力の購入を検討します。	エコクリーンピアはりまの バイオマス発電の利用につ いて研究した。	再生可能エネルギー由来の電力の購入 について調査する。	エコクリーンピアはりまの電力地産地消事業について2市2 町行政間で実施すべきと結論付けた。地域新電力会社の有利性を確認しつつ、リスク等について次年度に詳細検討することとした。	В	2市2町共同で電力地産地消事業を行うこと及び 当該事業の実施にあたり、地域新電力会社を設 立することが決定された。よって検討段階は終 了し事業実施段階に移行する。	継続
再生可能エネルギーの 導入推進	PPAを利用した太陽光発電について検討し ます。	PPA事業者からの提案を受け、調査検討、協議を行った。	PPAを利用した太陽光発電について引き続き検討する。	PPAを利用した太陽光発電について引き続き検討している。	В	PPAを利用した太陽光発電について引き続き検 討する。	継続
再生可能エネルギーの 導入推進	避難所への再生可能エネルギーの導入を検 討します。		PPA事業者から避難所への再エネ導入 の提案を受け、調査検討、協議を行 う。	PPA事業者から避難所への再エネ導入の提案を受け、調査検討、協議を行った。	В	PPA事業者から避難所への再エネ導入の提案を 受け、調査検討、協議を行う。	継続

具体的施策	取組	令和4(2022)年度 実績	令和5(202	3)年度実績		令和6(2024)年度取組状況	令和7(2025)年度 取組予定
			内容	結果	評価	内容	事業方向性
11.3 33 11.5 - 13.5 - 13.5 11.1	社会をつくります【地球環境】						
1 省エネルギー行動の促	B進 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	1	1			·	
省エネルギー機器導入 の推進	ホームページや広報誌等において、省エネルギー機器、省エネルギーの方法や効果等について広く情報提供を行います。	ギー機器、省エネルギーの	ホームページや広報誌等において、省 エネルギー機器、省エネルギーの方法 や効果等について広く情報提供を行 う。		В	ホームページや広報誌等において、省エネル ギー機器、省エネルギーの方法や効果等につい て広く情報提供を行う。	継続
省エネルギー機器導入 の推進	市民・事業者の省エネルギー機器の導入に 対して支援を行います。	け、蓄電池システムに対し	省・再エネ機器の導入支援として、蓄電池システム、太陽光発電システムに対して設置補助を実施する。	省・再エネルギーを推進と、 温室効果ガス削減に向け、蓄 電池システムに対して設置補 助を実施した。(84件6,180千 円)	В	省・再エネ機器の導入支援として、蓄電池システム、太陽光発電システム、省エネ家電(冷蔵庫、エアコン、LED照明)に対して補助を実施する。	継続
省エネルギー機器導入 の推進	市有施設の照明のLED化を検討します。	2施設でLED照明を導入した。	公共施設の照明をLED化を検討する。	5施設でLED照明を導入、2施設で一部導入。	А	公共施設の照明をLED化を検討する。阿弥陀こ ども園で建て替えによる導入を予定。	継続
省エネルギー機器導入 の推進	国、県、各種団体が実施する各種の機器設置への補助制度について情報提供を行い、 利用を促します。		国等が行う補助制度について情報提供 を行う。	ホームページに国等の補助制度の情報提供を行った。	В	国等が行う補助制度について情報提供を行う。	継続
省エネルギー機器導入 の推進	ESCO事業等を利用し市有施設の省エネ改修 を進めます。	ESCO事業を利用できる省エ ネ改修に該当するものが今 のところない。	ESCO事業を利用できる省エネ改修に該 当するものが今のところないが、情報 収集に努める。	ESCO事業を利用できる省エネ 改修に該当するものが今のと ころない。	В	ESCO事業を利用できる省エネ改修に該当するものが今のところないが、情報収集に努める。	継続
省エネルギー機器導入 の推進	事業者に対しESCO事業や省エネ診断の情報 提供を行い、利用を検討します。	ESCO事業や省エネ診断を ホームページに掲載してい る。	ESCO事業や省エネ診断の情報収集し利用を検討する。	ESCO事業や省エネ診断をホー ムページに掲載している。	В	ESCO事業や省エネ診断の情報収集し利用を検討する。	継続
エコドライブの普及啓 発	エコドライブの実施について、ホームページや広報誌において啓発を行います。	啓発グッズの配布や環境負荷の軽減に配慮した自動車使用の呼びかけを広報たかさごに掲載することで、エコドライブを広く呼びかけた。	エコドライブの実施について、ホーム ページや広報誌、環境フェアで啓発を ないます	啓発グッズの配布や環境負荷の軽減に配慮した自動車使用の呼びかけを広報たかさごに掲載し、環境フェアにてエコドライビングシミュレーターを参加者に体験してもらうことでエコドライブを広く呼びかけた。	В	エコドライブの実施について、ホームページや 広報誌で啓発を行います。	継続
省エネルギー行動(節 電、省CO ₂)の促進	各施設学校等でゴーヤの栽培を促進し、緑 のカーテンの育成に取組みます。		各施設学校等でゴーヤの栽培を促進 し、緑のカーテンの育成に取組む。	環境政策課から各施設学校等 に対してゴーヤの苗を配布す ることで、ゴーヤの栽培を促 進し、緑のカーテンの育成に 取組むことができた。	В	各施設学校等でゴーヤの栽培を促進し、緑の カーテンの育成に取組む。	継続
省エネルギー行動(節 電、省CO ₂)の促進	連携中枢都市圏事業として啓発に取組みます。	連携できる事業がなかっ た。	今後連携できる事業があれば啓発に取 組む。	連携できる事業がなかった。	В	現状、連携できる事業がないが、連携中枢拠点 都市圏担当者会議で情報収集し、連携事業につ いて協議している。	継続

目標3 持続可能な脱炭素社会をつくり 12 脱炭素型まちづくりの推進	ります【地球環境】						
12 脱炭素型まちづくりの推進	ります【地球環境】	•	内容	結果	評価	内容	事業方向性
CASDELODE		 	<u> </u>				
日エイルイー11 動(塚 認定申請、	低炭素建築物認定申請等に対	緑化届出 10件、CASBEE届 出 4件、建築物省エネ法 届出 8件、認定 14件	法令に基づき適正な審査を行う。	緑化届出 0件 CASBEE届出 1件 建築物省エネ法届出 9件 認定 3件	В	法令に基づき適正な審査を行う。	継続
1日エイルヤー11男(県 認定申請、	間出や緑化の届出、長期優良住宅 低炭素建築物認定申請等に対 基づき適正な審査を行います。	長期優良住宅認定申請 121件 低炭素建築物認定申請 24件	法に基づき適正な審査を行う。	長期優良住宅認定申請 130件 低炭素建築物認定申請 16件	В	法に基づき適正な審査を行う。	継続
省エネルギー行動(環 境配慮住宅)の促進 ZEB、ZEHに		ホームページ等で情報発信 している。		ホームページ等で情報発信し ている。	В	ホームページ等で情報発信している。	継続
次世代自動車の普及啓 公用車への 発 す。)次世代自動車の導入を促進しま	令和4年度において電気自 動車4台を導入し運用を開 始した。	今年度は公用車の更新はないが、電気 自動車への更新に向け検討を進める。	電気自動車導入へ向け、EVの 市場動向などの情報収集を 行った。	В	今年度公用車の購入に当たり、PHEV1台を導入 した。	継続
次世代自動車の普及啓 発 次世代自動 効果などを 入支援を検	加車の普及のため、省エネ性能や ☆広く情報提供するとともに、導 診討します。	次世代自動車等購入補助金 制度を創設し、EV49台、 PHEV19台に補助を実施し、 普及啓発を行った。		次世代自動車等購入補助金制 度を創設し、EV47台、PHEV23 台に補助を実施し、普及啓発 を行った。	В	次世代自動車の普及啓発をするとともに、導入 支援制度を実施している。	継続
次世代自動車の普及啓 電気自動車 発	型の元电池政の金属を進めより。	令和4年12月に本庁舎駐車 場に設置した。4カ月間で 延べ利用回数232回、1日 平均2.4人が利用した。	本庁舎に設置した充電設備の利用促進 とともに、市域の設置について検討し ている。	電気自動車の補助金申請に対し、充電器の案内チラシを入れて送付した。1年間で延べ使用回数898回、1日平均2.5人が利用した。	В	本庁舎に設置した充電設備の利用促進ととも に、市域の設置について検討している。	継続
		菜を直売所、学校給食用に 出荷するように指導した。	地元で採れた農作物の直売所や地元小 売店への出荷や学校給食用への利用を 促進するため、農会長が集まる会議に おいての作物の出荷販売に関する各種 交付金の説明を行い、利用を促す。	直売所、学校給食用に出荷す	В	地元で採れた農作物の直売所や地元小売店への 出荷や学校給食用への利用を促進するため、農 会長が集まる会議においての作物の出荷販売に 関する各種交付金の説明を行い、利用を促す。	継続
地産地消(漁業)の推 市内で開催 進 の出店を推	Éしているイベントへの地元漁協 É進します。	イベントの開催時期に出品物(カキ等)の生産時期が合わず出店は見送った。	1777 1777	イベントの開催時期に出品物 の生産時期が間に合わず出店 は見送った。	В	市内で開催しているイベントへの地元漁協の出 店を推進します。	継続
)メンテナンスやフロンガス回収 情報提供を行います。	フロン等に関する内容につ いてホームページで周知し ている。	フロン等に関する内容についてホーム ページで周知を行う。	フロン等に関する内容につい てホームページで周知してい る。	В	フロン等に関する内容についてホームページで 周知している。	継続
		・駅前駐輪場の整備を進め ている。 ・「マイバス・マイ電車の 日」について、ホームペー ジやたかさごナビで周知し た。	・「マイバス・マイ電車の日」の定着	・山電曽根駅前駐輪場の整備 工事が完了した。 ・「マイバス・マイ電車の 日」の定着を目指し引き続 き、周知を行った。	В	・JR根駅前自転車駐車場駐車場拡張の整備を 実施。(R6.8月完成) ・「マイバス・マイ電車の日」の定着を目指し 引き続き、周知を行う。	継続

	具体的施策	取組	令和4(2022)年度 実績	令和5(202	3)年度実績		令和6(2024)年度取組状況	令和7(2025)年度 取組予定
				内容	結果	評価	内容	事業方向性
基本	目標3 持続可能な脱炭素	社会をつくります【地球環境】		1	T		T	
	自転車活用の推進	「高砂市自転車活用推進計画」に基づき、 サイクルツーリズムの推進、市民の健康増 進を促進します。	高砂ちゃいくりんぐマップ と駅前の周知看板の設置に より利用を促進した。	高砂ちゃいくりんぐマップによる自転 車及びレンタサイクルの活用促進	駅前の周知看板の設置により 利用の広報を行い、レンタサ イクルは事業者が運営した。	В	「高砂市自転車活用推進計画」に基づき、サイクルツーリズムを推進する。	継続
	空き家の利活用	高砂市空き家バンク制度及び高砂市空き家 活用支援事業により空き家の利活用を推進 します。	空き家バンク登録件数7 件、成約件数5件 空き家活用支援事業補助件 数3件	高砂市空き家バンク制度や高砂市空き 家活用支援事業により空き家の利活用 を推進する。	空き家バンク登録件数 6件、 成約件数 3件 空き家活用支援事業補助件数 4件	В	高砂市空き家バンク制度や高砂市空き家活用支援事業により空き家の利活用を推進する。	継続
	炭素吸収に係る取組の 推進	脱炭素エネルギーの調達、カーボンオフセットによる吸収量の調達や脱炭素技術等の技術動向を踏まえた炭素吸収による取組を進めます。	炭素吸収に係る取組につい て、調査研究を行った。	脱炭素エネルギーの調達、カーボンオフセットによる吸収量の調達や脱炭素技術等の技術動向を踏まえた炭素吸収による取組の調査研究を行う。	炭素吸収に係る取組につい て、調査研究を行った。	В	炭素吸収に係る取組について、調査研究を行 う。	継続
	省エネルギー行動(環境配慮住宅)の促進	既存住宅省エネ化促進事業により住宅ス トックの省エネ化を促進します。	令和5年度から	既存住宅の省エネ改修に係る計画策定 費及び工事費の補助を行う。	省工ネ改修工事費補助件数1件	A	既存住宅の省エネ改修に係る計画策定費及び工 事費の補助を行う。	継続
	13 廃棄物の減量と再資源	₹1 ८ 					·	
	ごみ減量化の推進	出前講座、ごみ処理施設の見学会、環境学習等を実施し、市民の意識向上に取組みます。	・出前講座の実施(ごみの 分け方・出し方について) 3回、計64名 ・施設見学について、6月 から小学校、8月からその 他団体・個人の受け入れを 開始し、合計2,161人の受 け入れを行った。 ・環境学習(リサイクル講 座)を9月から開始し、合 計887人が参加した。	指定ごみ袋制度導入に係る説明会、出前講座、ごみ処理施設の見学、環境学習等を実施し、市民への周知・意識向上に取組む。	指定ごみ袋制度を令和6年3 月から導入した。(指定ごみ 袋制度導入に係る説明会とと 前講座を54回実施するととも に、リープルを全戸配動を実施 とでであるな と積極的な周知活動を実施した。) ・施設見学について、小学 校、その他団体・個人で合計 4,085人の受け入れを行った ・環境学習(リサイクル講 座)では、合計1,120人が参加 した。	А	出前講座、ごみ処理施設の見学、環境学習等を 実施し、市民への周知・意識向上に取組んでい る。	継続
	ごみ減量化の推進	生ごみの減量化(水切りグッズ等の配布) を図ります。	7月に本庁、各地区支所、 エコクリーンピアはりまに おいて水切り袋ストッキン グの配布を行った(約 5,000袋)。 また、水切り器具である、 水切りダイエットを随時配 布した。	アはりまにおいて水切り袋ストッキングの配布を行う。	7月に本庁、各地区支所、エコクリーンピアはりまにおいて水切り袋ストッキングの配布(5,000袋)配布した。	В	10月に本庁、各地域交流センター、エコクリー ンピアはりまにおいて野菜保持袋を配布	継続
	ごみ減量化の推進	ダンボールコンポストの普及や電動式生ご み処理機購入費の助成を行い、生ごみの減 量化を図ります。	7月にダンボールコンポストを87個無料配布した。 電動式生ごみ処理機購入費の助成を16件行った。	・ダンボールコンポストの配布 ・電動式生ごみ処理機購入助成金の交 付	・7月にダンボールコンポスト を51個配布した。 ・電動式生ごみ処理機購入助 成金を交付 17件	В	・7月にダンボールコンポストを65個配布 ・電動式生ごみ処理機購入助成金の交付	継続

具体的施策	取組	令和4(2022)年度 実績	令和5(202	3)年度実績		令和6(2024)年度取組状況	令和7(2025)年度 取組予定
			内容	結果	評価	内容	事業方向性
目標3 持続可能な脱炭素 再資源化の推進	社会をつくります【地球環境】 事業者に対し、「事業系ごみ処理マニュア ル」を配布し、事業者への周知に取組みま す。	事業系ごみ処理マニュアル を随時配布した。	事業系ごみ処理マニュアルを事業者に 配布し、事業者への周知に取組んでい る。	事業系ごみ処理マニュアルを ホームページに掲載するとと もに随時配布した。	В	事業系ごみ処理マニュアルをホームページに掲載するとともに、適宜事業者に配布し周知に取組んでいる。	継続
廃棄物の適正処理	ごみの自己搬入時においては展開検査を実 施し、ごみの適正排出の指導を行います。	平均1日5台展開検査を実施し、ごみの適正排出の指導を実施した。	平均1日5台展開検査を実施し、ごみ の適正排出の指導を実施している。	平均1日5台展開検査を実施 し、ごみの適正排出の指導を 実施した。	В	平均1日5台展開検査を実施し、ごみの適正排 出の指導を実施している。	継続
再資源化の推進	ごみの分け方・出し方の全戸配布、ごみ分別辞典・アプリによる情報配信を行い、ごみの減量・再資源化の周知啓発を行います。	ごみの分け方・出し方の全 戸配布、ごみ分別辞典・ア プリによる情報配信を行 い、ごみの減量・再資源化 の周知啓発を行った。	るの方け方・山し方の主戸配布、この分別辞典・アプリによる情報配信を	ごみの分け方・出し方の全戸配布、ごみ分別辞典・アプリによる情報配信を行い、ごみの減量・再資源化の周知啓発を行った。	В	ごみの分け方・出し方の全戸配布、ごみ分別辞 典・アプリによる情報配信を行い、ごみの減 量・再資源化の周知啓発を行っている。	継続
再資源化の推進	不用品のリユースを推進します。	ビー用品の提供を呼びかけ	ジモティー等のフリマサイトアプリの 活用を周知するとともに、不要となっ たベビー用品の提供を呼びかけてい	ジモティー等のフリマサイト アプリの活用を周知するとと もに、不要となったベビー用 品の提供を呼びかけた。令和5 年6月から不要となったベビー 用品の常時貸出を実施した。	В	ジモティー等のフリマサイトアプリの活用を周知するとともに、不要となったベビー用品の提供を呼びかけている。	継続
再資源化の推進	利規・17月7月 が開いている。	紙類の分別徹底のために、本庁、各地区支所において、雑がみリサイクル袋を随時配布した。また、分別徹底、再資源化の推進についてホームページや広報誌等で周知した。	紙類・布類の分別徹底に取組むとともに、拠点回収及び店頭回収の利用推進により、使用済み小型家電や食品トレイの再資源化を推進する。	紙類の分別徹底のために、本 庁、各地区支所において、雑 がみリサイクル袋を随時配布 した。また、分別徹底、再資 源化の推進についてホーム ページや広報誌等で周知し た。	В	紙類・布類の分別徹底に取組むとともに、拠点 回収及び店頭回収の利用推進により、使用済み 小型家電や食品トレイの再資源化を推進してい る。	継続
再資源化の推進	主に事業者から排出される剪定枝・草の再 資源化、機密書類の再資源化を図ります。		主に事業者から排出される剪定枝・草 の再資源化及び機密書類の再資源化を 図る。		В	主に事業者から排出される剪定枝・草の再資源 化及び機密書類の再資源化を図っている。	継続
廃棄物の適正処理	ごみステーションの排出状況パトロールや 資源ごみの持ち去り対応を行います。	資源物持ち去りに対するパ トロールを実施した。	ごみステーションの排出状況パトロー ルや資源ごみの持ち去り対応を行う。		В	ごみステーションの排出状況パトロールや資源 ごみの持ち去り対応を行っている。	継続
廃棄物の適正処理	関係機関等と協力し、不法投棄パトロール 等を実施します。	関係機関等と協力し、不法 投棄に対応した。	関係機関等と協力し、不法投棄パト ロール等を実施する。	関係機関等と協力し、不法投 棄パトロール等を実施した る。	В	関係機関等と協力し、不法投棄パトロール等を 実施する。	継続
廃棄物の適正処理	マイバッグ、マイ箸、マイボトルなどの利 用推進によりごみの排出抑制を図ります。	マイバッグの利用について ホームページや出前講座等 で周知した。	マイバッグ、マイ箸、マイボトルなど の利用推進によりごみの排出抑制を図 る。	マイバッグについて、市民に 定着したため取組を終了し た。	В	マイバッグについて、市民に定着したため取組を終了した。	廃止
資源ごみ集団回収の推 進	資源ごみ集団回収活動への支援(奨励金の 交付)を行います。		資源ごみ集団回収活動への支援(奨励 金の交付)を行う。	集団回収活動の実績として95 団体が519回実施した。	В	資源ごみ集団回収活動への支援(奨励金の助 成)を行っている。	継続

	具体的施策	取組	令和4(2022)年度 実績	令和5(202	3)年度実績		令和6(2024)年度取組状況	令和7(2025)年度 取組予定
				内容	結果	評価	内容	事業方向性
基本	目標3 持続可能な脱炭素	社会をつくります【地球環境】						
	食品ロスの削減	り運動」の推進などにより、食品ロスの削減を図ります。	フードドライブを9月7日〜 9日及び令和5年1月18日〜 20日に実施し、合計 1,145.91kgの食品の提供が あった。また、ホームペー ジで「たかさご食べきり運動」について周知した。	フードドライブの実施や「たかさご食べきり運動」の推進などにより、食品ロスの削減を図る。		В	フードドライブの実施や「たかさご食べきり運動」の推進などにより、食品ロスの削減を図っている。	継続
	プラスチックごみの削 減	レジ袋やストロー等のワンウェイプラス チック製品の使用削減を広く求めていきま す。	品の使用削減についてホー	レジ袋やストロー等のワンウェイプラ スチック製品の使用削減を広く求めて いく。		В	レジ袋やストロー等のワンウェイプラスチック 製品の使用削減について、ホームページで周知 している。	継続
	 14 気候変動への適応							
	適応策に係る情報収集	気候変動の現状と市民・事業者が実施可能 な適応策をホームページ等により広く情報 提供します。		国・県等主催の気候変動の適応策、緩 和策に関する説明会等に参加し、施策 を検討している。		В	国・県等主催の球温暖化対策に関する研修会等 に参加し、情報収集している。	継続
	適応策に係る情報収集	熱中症予防に関する情報提供を進めます。	かみかみ百歳体操の訪問 や、巡回結核・肺がん検診 時にチラシを配布し、情報 提供を行った。	かみかみ百歳体操の訪問などでチラシ を配布し、情報提供を行う。	かみかみ百歳体操の訪問など でチラシを配布し、情報提供 を行った。	В	かみかみ百歳体操の訪問や健康大学などでのチラシ配布や、たかさごナビ・市公式LINEで熱中症に関する情報提供を行う。	継続
	ヒートアイランド対策 の実施	公園、公共施設、街路樹などのみどりを適 切に管理します。	樹木等の適切な管理を行った。	樹木等の適切な管理を行う。	樹木等の適切な管理を行っ た。	В	樹木等の適切な管理を行う。	継続
	ヒートアイランド対策 の実施	家庭や事業所の緑化を促進します。	市内3か所で成果を展示し コンテストを行った。	緑のカーテンコンテストを展示し、啓 発。一般投票により、表彰する。	市内3か所で成果を展示しコン テストを行った。	В	市内3か所で成果を展示しコンテストを行う。	継続
	気候変動適応策の推進	ハザードマップを広く周知するとともに、 定期的に見直します。		ハザードマップの活用方法や適切な避難行動がとれるよう検討する「マイ避難カード」作成を出前講座等の形式で実施する。		Α	ハザードマップの活用方法や適切な避難行動が とれるよう検討する「マイ避難カード」作成を 出前講座等の形式で実施している。	継続
	気候変動適応策の推進	土砂災害、洪水被害、内水氾濫への防災・ 減災対策を実施します。	護岸改修70m実施、松村川 防潮水門・排水機場建設工 事継続	松村川河川改修事業および高潮対策事 業を実施。	護岸改修16m実施、松村川防 潮水門・排水機場完成	А	鹿島排水機場ゲート撤去	継続
	災害廃棄物の適正処理 の推進	高砂市災害廃棄物処理計画を策定し、迅速 かつ適正な処理を推進します。	災害廃棄物処理計画策定に 向け、庁内関係部署と協 議、調整を進めた。	高砂市災害廃棄物処理計画を策定する 予定としている。	高砂市災害廃棄物処理計画を 令和6年2月に策定した。	В	・災害廃棄物の処理等の研修参加により、職員の人材育成に努めた。 ・東播地域で降電被害を受けたことにより、2市2町の担当者間で調整・連携を図り、減免対応を行うなど、被害を受けた住民の支援を行った。	継続

具体的施策	取組	令和4(2022)年度 実績	令和5(2023)年度実績			令和6(2024)年度取組状況	令和7(2025)年度 取組予定
			内容	結果	評価	内容	事業方向性
本目標4 学びを通じ、環	環境行動力を育みます【環境学習】						
15 事業における環境係	R全活動						
事業所における環境 学習	事業者と連携し、小学生、中学生を対象に 「エコ教室サポートガイド事業」を実施しま す。	・大阪ガスネットワー ク㈱(エコクッキン グ)開催回数:5回、参 加人数:324名 ・㈱タクマ(ごみを考 える)開催回数:1回、 参加人数:49人	事業者と連携し、小学生、中学生を対象に「エコ教室サポートガイド事業」を実施する。	エコクッキング(大阪ガス ネットワーク㈱、5回、447 名)	В	事業者と連携し、小学生、中学生を対象に「エコ教室サポートガイド事業」を実施する。	継続
下水施設の見学	下水施設の見学により、家庭から出る汚水の 処理について関心を高めます。	施設見学受入件数 1件(100名)	家庭からの汚水が処理される 工程を見学	施設見学受入件数:浄化センター2件	В	家庭からの汚水が処理される工程を見学	継続
水源地の見学	水源地の見学により、水道水について関心を 高めます。	施設見学受入件数 水源地:1件	水道の水ができるまでの工程 を見学	施設見学受入件数:水源地2 件	В	水道の水ができるまでの工程を見学	廃止
東播臨海広域クリー ンセンター (エコク リーンピアはりま) の見学	エコクリーンピアはりまの見学により、ごみ 処理についての関心を高めます。	施設見学について、6月 から小学校、8月からそ の他団体・個人の受け 入れを開始し、合計 2,161人の受け入れを 行った。	エコクリーンピアはりまの見 学により、ごみ処理について の関心を高める。	・施設見学について、小学 校、その他団体・個人で合計 4,085人の受け入れを行った	В	エコクリーンピアはりまの見学により、ごみ処理に ついての関心を高める。	継続
16 学校等での学習			•				
環境に関する授業の 実施	地域ボランティアを学校に招き、環境学習を 実施します。	コロナ禍において、で きる範囲で地域ボラン ティアを学校に招き、 環境教育を実施した。	地域ボランティアを学校に招 き、環境学習を実施してい る。	地域ボランティアを学校に招 き、環境教育を実施した。	В	地域ボランティアを学校に招き、環境学習を実施し ている。	継続
環境に関する授業の実施	ダンボールコンポストを使ったリサイクル体 験学習を実施します。	小学4年生を対象に環境 学習としてダンボール コンポストを使ったリ サイクル体験学習を実 施した。(6校)	ダンボールコンポストを使っ たリサイクル体験学習を実施 する。	小学4年生を対象に環境学習としてダンボールコンポストを使ったリサイクル体験学習を実施した。(7校)	В	小学4年生を対象に環境学習としてダンボールコンポ ストを使ったリサイクル体験学習を実施している。	継続
地産地消体験学習	小学校で実施している給食に兵庫県産の食材 を使用します。	小中学校で実施してい る給食に兵庫県内産の 食材を使用した。	小中学校で実施している給食 に兵庫県内産の食材を使用し ている。	小中学校で実施している給食 に兵庫県内産の食材を使用し た。	В	小中学校で実施している給食に兵庫県内産の食材を 使用している。	継続
エコ教室の実施	「エコ教室」として事業者が学校等で授業が 実施できる制度を準備し、学校での実施を斡 旋します。	・エコクッキング(大 阪ガスネットワーク ㈱、5回、324名) ・加古川河ロ干潟観察 (ひょうごグリーンサ ポーター1回、62名) ・ごみを考える(㈱タ クマ、1回、49名)	「エコ教室」として事業者が 学校等で授業が実施できる制 度を準備し、学校での実施を 斡旋します。	エコクッキング(大阪ガス ネットワーク㈱、5回、447 名)	В	「エコ教室」として事業者が学校等で授業が実施で きる制度を準備し、学校での実施を斡旋します。	継続

	具体的施策	取組	令和4(2022)年度 実績	令和5(2023)年度実績		令和6(2024)年度取組状況	令和7(2025)年度 取組予定
				内容	結果	評価	内容	事業方向性
基本	目標4 学びを通じ、環	環境行動力を育みます【環境学習】			****			
	エコ教室の実施	「エコ教室」として事業者が学校等で授業が 実施できる制度を準備し、学校での実施を斡 旋します。	こども園、幼稚園等で 地球温暖化に関する環 境学習を行った。(緑 のカーテンをつくろ う) 開催回数:9回 参加人数:310人	「エコ教室」として事業者が 学校等で授業が実施できる制 度を準備し、学校での実施を 斡旋します。	こども園、幼稚園等で地球温暖化に関する環境学習を行った。(緑のカーテンをつくろう)開催回数:9回参加人数:306人	В	「エコ教室」として事業者が学校等で授業が実施で きる制度を準備し、学校での実施を斡旋します。	継続
	17 環境理解の推進	1				1	,	
		自然観察会を実施しホームページにてその内容を公開します。	参加申込者がいなかっ たため、実施できな かった。	見る・聞く・触るなど、秋の 自然を直接体験するネイ チャーゲームを通じて、子ど も達の環境保全意識の向上を 図る。	11月5日(日)開催、参加者 数6組19名 (小学生8名、保護者9名、未 就学児2名)	А	見る・聞く・触るなど、海や木々の自然を直接体験 するネイチャーゲームを通じて、子ども達の環境保 全意識の向上を図る。	継続
	生物の観察体験	放課後こども教室において、自然に触れ合う ことで環境への意識を高めます。	新型コロナウイルス感染症のため、学校からの依頼がなく、実施回数0回。	廃止につき、取組なし	廃止につき、取組なし	С	廃止につき、取組なし	廃止
	環境講座の実施	高齢者大学や市民養成講座にて環境に関する 講座を開催します。	実施回数6回 参加人数196名	高齢者大学で「環境に関する 学習について」のテーマで講 座を実施予定。	実施回数6回 参加人数138名	В	高齢者大学で「環境に関する学習について」のテーマで講座を実施	継続
	環境講座の実施	高齢者大学や市民養成講座にて環境に関する 講座を開催します。	令和4年度開催の市民教養講座は、健康づくりに関するテーマをメインに開催したため、環境に関する講座は開催しなかった。(公民館)	市民教養講座の中で、可能であれば、環境に関するテーマも取り入れたいと考えている。(公民館)	令和5年度開催の市民教養講座は、健康づくりや防災に関するテーマを開催したため、環境に関する講座は開催しなかった。	С	廃止につき、取組なし	廃止
	環境体験学習の実施	豊かな海協議会が実施している「浜のかあ ちゃん」事業を実施します。	市内こども園、幼稚園 等で開催した。(21回 523名)	豊かな海協議会が実施している「浜のかあちゃん」事業を 実施します。	市内こども園、幼稚園等で22 回656名に対し開催した。	A	豊かな海協議会が実施している「浜のかあちゃん」 事業を実施します。	継続
	環境保全に資する情 報の発信	広報誌、ホームページ等において、環境に関する情報発信を行います。	広報誌やホームページ、フェイスブック等において、市の取り組みや地球温暖化対策、環境保全対策等、環境に関する情報発信を行った。	広報誌、ホームページ等において、環境に関する情報発信を行います。	広報誌やホームページ、フェイスブック等において、市の取り組みや地球温暖化対策、環境保全対策等、環境に関する情報発信を行った。	В	広報誌、ホームページ等において、環境に関する情 報発信を行う。	継続
		広報誌、ホームページ等において、ごみ減量 化・再資源化に関する情報発信を行います。	広報誌、ホームページ 等において、ごみ減量 化・再資源化に関する 情報発信を行います。	広報誌、ホームページ等において、ごみ減量化・再資源化に関する情報発信を行う。	広報たかさご、HP、高砂市 公式アプリにおいて、随時ご み減量化・再資源化に関する 情報掲載を行った。	В	広報たかさご、HP、高砂市公式アプリにおいて、 ごみ減量化・再資源化に関する情報を発信	継続

第2次高砂市環境基本計画(改訂版) 取組評価

基本目標1 美しく、快適に暮らせるまちにします【生活環境】										
施策の方向性	取組数		評価		事業方向性					
ル泉のカドロ	月入小丘安人	Α	В	С	継続	拡充	廃止			
1 地域環境の保全	5	0	5	0	5	0	0			
2 環境の監視と情報発信	5	0	4	1	5	0	0			
3 景観の保全	7	2	5	0	7	0	0			
4 ごみが落ちていないまち	7	2	5	0	7	0	0			
合計	24	4	19	1	24	0	0			

基本目標2 水と緑の恵みに感謝し、人と自然が共生します【自然環境】										
施策の方向性	取組数		評価		事業方向性					
地界のカリ	月太小丑女人	Α	В	С	継続	拡充	廃止			
5 水質汚濁の防止	2	0	2	0	2	0	0			
6 水と緑の保全	7	1	6	0	7	0	0			
7 健全な水循環の保全	4	0	3	1	4	0	0			
8 公園や緑地の管理	3	0	3	0	2	0	1			
9 生物多様性保全	6	0	6	0	6	0	0			
合計	22	1	20	1	21	0	1			

基本目標3 持続可能な脱炭素社会を	つくります	【地球環境】					
施策の方向性	取組数		評価		事業方向性		
心泉のカ内住	月入市社安人	Α	В	С	継続	拡充	廃止
10 再生可能エネルギーの導入促進	10	1	9	0	10	0	0
11 省エネルギー行動の促進	9	1	8	0	9	0	0
12 脱炭素型まちづくりの推進	14	1	13	0	14	0	0
13 廃棄物の減量と再資源化	15	1	14	0	14	0	1
14 気候変動への適応	7	2	5	0	7	0	0
合計	55	6	49	0	54	0	1

基本目標4 学びを通じ、環境行動力を											
施策の方向性	取組数	評価			事業方向性						
ル泉のカ門住	月入市社安人	Α	В	С	継続	拡充	廃止				
15 事業における環境保全活動	4	0	4	0	3	0	1				
16 学校等での学習	5	0	5	0	5	0	0				
17 環境理解の推進	7	2	3	2	5	0	2				
合計	16	2	12	2	13	0	3				

今 取知	取組数		評価		事業方向性		
土坎阳		Α	В	С	継続	拡充	廃止
合計	117	13	100	4	112	0	5